

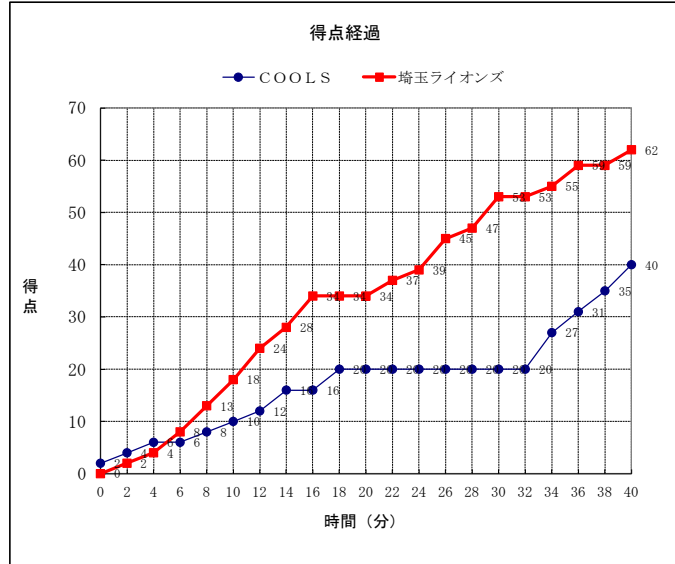
**内閣総理大臣杯争奪
第41回日本車椅子バスケットボール選手権大会
個人トータル表**

2013年5月3日 16時00分開始	東京体育館	B - 2
1回戦		

COOLS (東京)	40	<table border="1" style="border-collapse: collapse; margin: auto;"> <tr><td>10</td><td>1クォーター</td><td>18</td></tr> <tr><td>10</td><td>2クォーター</td><td>16</td></tr> <tr><td>0</td><td>3クォーター</td><td>19</td></tr> <tr><td>20</td><td>4クォーター</td><td>9</td></tr> </table>	10	1クォーター	18	10	2クォーター	16	0	3クォーター	19	20	4クォーター	9	62	埼玉ライオンズ (関東)
10	1クォーター	18														
10	2クォーター	16														
0	3クォーター	19														
20	4クォーター	9														

番号	氏名(持ち点)	得点	3P	2P	FT	RB	AT	反則	番号	氏名(持ち点)	得点	3P	2P	FT	RB	AT	反則
4	小玉 祐輔 (4.5)	0	0	0	0	-	-	0	4	斎藤 智之 (1.0)	0	0	0	0	-	-	1
* 5	鈴木 昭一 (4.0)	15	1	6	0	-	-	2	* 5	永田 裕幸 (2.0)	9	0	4	1	-	-	3
6	西 勇輝 (2.5)	0	0	0	0	-	-	2	* 6	藤澤 潔 (2.0)	17	1	7	0	-	-	0
* 7	笹本 満芳 (2.0)	4	0	2	0	-	-	1	8	蔵持 弘 (1.0)	0	0	0	0	-	-	0
9	千葉 昇 (2.0)	0	0	0	0	-	-	1	9	原田 翔平 (1.0)	4	0	2	0	-	-	0
11	加成 健二 (2.0)	-	-	-	-	-	-	-	* 10	森田 俊光 (2.0)	2	0	1	0	-	-	1
* 12	太田 優人 (3.0)	4	0	2	0	-	-	3	* 13	篠田 匡世 (3.5)	8	0	3	2	-	-	1
* 13	坂上 拓也 (2.5)	11	0	5	1	-	-	3	14	駒崎 和孝 (1.0)	-	-	-	-	-	-	-
* 14	関 大樹 (2.5)	6	0	3	0	-	-	0	15	青木 大 (1.0)	0	0	0	0	-	-	0
15	林 知宏 (3.0)	0	0	0	0	-	-	1	17	大館 秀雄 (4.0)	10	0	5	0	-	-	0
16	山崎 貴城 (1.0)	0	0	0	0	-	-	0	18	河田 直人 (2.0)	0	0	0	0	-	-	1
									19	三元 大輔 (3.5)	6	0	3	0	-	-	0
									20	宮澤 厚史 (2.0)	-	-	-	-	-	-	-
									* 21	佐藤 渉 (4.5)	6	0	3	0	-	-	2
HC	山田 安則								HC	水本 栄喜							
AC	加成 健二								マネージャー	原口 愛子							
マネージャー	鯉淵 俊夫								マネージャー	永盛 雅子							
マネージャー	西野 重徳								マネージャー	三木 ゆかり							
マネージャー	戸谷 杏梨								マネージャー	川浪 健志							
									トレーナー	早坂 優一							
合計		40	1	18	1	0	0	13	合計		62	1	28	3	0	0	9

主審： 増竹 昇
副審： 坂田 唯
副審： 野中 真一



[戦 評]

(担当：森本/森本/三橋)

[1Q]

埼玉ライオンズボールでスタート。開始2分でCOOLS #14先制シュートで始まる。COOLS #5ミドルシュート2本決まるが、埼玉#6の4本連続得点で逆転に成功。埼玉のマンツーマンディフェンスがきいて、COOLSがぐらいつくが、埼玉#13、#17、#19の高さ有利となり、10-18で終了

[2Q]

COOLSの#7シュートで始まるが、埼玉ライオンズ選手がバランスよく点数を重ねリードを広げる。埼玉ライオンズのゾーンディフェンスにCOOLSインサイドに入れず、ミドルシュートで反撃するも点数が伸びず20-34で終了

[3Q]

埼玉ライオンズ#13のフリースローで3Qが始まる、両チームともファール、パスミスが続き点数につながらないが、開始4分経過後に、埼玉ライオンズは速攻で流れを作り着実に点数を重ねていき、20-53で終了

[4Q]

COOLS開始2分からのマンツーマンディフェンスが効果的に機能し埼玉ライオンズの点数が伸びず、COOLSのボール保持時間が多くなり#5、#12、#13の得点により4Qを有利に進める。埼玉ライオンズはパスミスが目立ち点数につながらず、お互いのチームが3Pシュートを決め、40-62と埼玉ライオンズの勝利で終了する